

## 医務室便り①

# コロナワクチンの接種が始まります

ようやくわかばでも特養入所者様と職員へのワクチン接種が始まります。5月の後半の日程で予定しています。ここでワクチンの効果について少しご説明しておきます。

新型コロナワクチンウィルスのワクチンに限らず、ワクチンは人の免疫反応を引き出すことで効果を得る為、接種してから実際に効果がでてくるまでには一定の時間がかかります。このうちファイザーとビオンテックが開発した新型コロナワクチンでは、去年行なわれた臨床試験の結果が論文にまとめられています。

それによりますと臨床試験ではワクチンの接種を受けた人と「偽薬」と呼ばれる偽の薬を投与した人との間で、新型コロナウィルスに感染し、発症した人数の増え方の違いを比べています。その結果、1回目の接種からしばらくはワクチンを接種した人でも偽薬を投与した人でも発症した人の数は同じペースで増えています。ところが1回目の接種から12日たったころからは、偽薬を投与した人では変わらずに発症した人が増えていきますが、ワクチンを接種した人では増え方が緩やかになり、その後はほとんど増えなくなってきました。論文によりますと、1回目の接種から2回目に接種するまでの期間ではワクチンの効果は52.4%だったということです。また、2回目の接種を受けてからさらに7日間たった以降の効果は94.8%だったということです。

ワクチンを接種することで、コロナ感染のリスクを少しでも減らすことができる事を期待するとともに、引き続きこれまで通りの感染対策を力を抜かずに実践していきたいと思います。



## デイ便り

コロナ禍の中、外出ができない為、わかばの庭に咲いた小さな桜の木下に、机を並べてお花見をしました。(まるで校外学習みたいだね)

みんなで桜餅を食べながら「かわいい桜やね」とうれしそうにおしゃべりをしてひと時を楽しみました。

2021年3月・4月号は都合により発行することが出来ませんでした。ご家族がなかなか面会にこられない中、わかば新聞で元気な姿をお知らせすることの大切さを痛感しました。

コロナウィルスはいつどこで感染するかわからないという恐さのため、私たちは常に緊張を強いられています。ワクチン接種が始まることによって、ようやく安心を得ることができると、できてほしいと切に願います。(M)

## 編集後記

## 医務室便り②

★5月より、わかばお向かいの得津ファミリー歯科様にご協力をいただいて歯科衛生士さんのご指導のもと口腔ケアを始めます。お口の中をきれいにする取組みです。

★和歌山市の通達に従い、職員のコロナ抗原検査を、5月中重点的に、週1回程度行ないます。